

発行所 田代村公民館
電話 19番
発行責任者 小川 兵一
編集責任者 白桃 進
大根占町神之浜
三開社印刷部 電 70

“講習会に参加して”

この小さな荷物も、大きな荷物も、どんどん運べる最近経済的な活動は、非常

講生の卒直な気持ちをうたえて行きたいと思います。

久木野部落

うなので、今回は特に片方の(心)の脚を強くする為に『明るい社会建設講習会』を開催致しました処、受講生は六十八名でしたがその身も心も脉全体が清められ生まれ変わったように明るくなりました。この上もない幸福を感じていきたいと思います。

平石部落

北 節

私は今迄、何を考え、何を云い、何を行つて来たでしょう。考える事は考えでしょう。今度の講習会が目が覚めて見れば、恥しばかりです。

岩崎部落

池田
ノリ子

山下部落

たいと思う。

子豚のセリ

もらいたい気持ちです。

自
轉

しました

鶴園部落
れを仲間達で郷土に生

園優両君が方法を検討するもので、日本ます。

台風に嚴重な備えを

これまで鹿児島県を襲った台風のうちでとくに活動したのはげしかったものは、たいてい五年目ごろになっています。

を襲った台風、大雨はいれも同数の二十九回となっており、その間の死者行不明は三百七十八人、魚者三千四百二十七人、住

見出します。

ことですが、台風、大雨

1、台風活動がもつとも激襲うたびに、尊い生命や産を一時にして失うことしい年であった。

秋季に強い台風が二、三回あり、天災を相手に永久的な被害を蒙る。

三回接近した。
 以上は「台風五年周期」を裏づけるもので、ことしは昭和三十年から数えて五

上は「台風五年周期」れば、財政力や高度の性

を裏づけるもので、ことし
は昭和三十年から数えて五
または地方自治体として

十二号台風が発生して急を要するとはいえ、

風には厳重な警戒をしなけることは厳につしむ
いますし、とくに秋季の台
急を要するとはいへ、
それはこれらの対策

和二十五年から三十四に力をそぐべきでし

昭和二十五年から三十四年までの十年間に鹿児島県に力をそぐべきでし

州を離れて旅行す

目を感じるのには、
かりではあります
ついこの前静岡方
旅行しましたが、
ことをつくづく感
した。

◎甘藷貫当り 生産費は?

台風常襲地帯に於ける本
村甘藷作は換金作物として
重要な生物として畑面積の
約六割近しが栽培面積と思
われ本村特産物とも言え
うしこの甘藷の価格は必
ずしも安定して居るとは言
えない村内に於いても引合
ないと言ふ農家の声も聞
きますが引合甘藷栽培を行
うには言う事から三十四
年度の生産費から見た二、
三の問題点を記し今後の甘
藷作の参考にしたい。

調査農家は甘藷面積四反五
畝取穫高三一七俵総売上高
七八、三四〇円の農家これ
の経営費三〇三九七円と成
つて居り所得四八、〇四三
円で反当所得一〇六五七
円に成る其の中より資本利子
を差引いて家族労働報酬四
四、四七四円一日労働報酬
七〇六円と成り八時間労働
とは言へ高価な報酬と言へ
る、反当り経営費は(女二五
〇男三五〇に計算した)五
二、三三〇円、反当り一
六二〇円が支出されて居り
一〇六五七円を必要にさ
め一三三三〇円が必要にさ
れて居る。これ以上で販売
すればこの農家は甘藷栽培
は引合ふ事になる。更に生
産費を引下げるには畜力の
利用耕地の集約で合理的な
労働配分と併せて反収の増
加が望まれる堆肥増産増
期に於ける反収増加が期
望される事は御承知の通り
です。

「部落だより」

夫し販売量を増す方向に努
力すべきではないでしよ
うか皆様の甘藷は貫当り何
谷村 技師

△ 橋ノ口小組合の
「やろう会」

七月二十三日、目出度く完
成した水道施設の完工祝賀
会を部落民総出にて催した
が、これを機会に公民館
のたみみの新調、瓦ふき、
カマドの設置、子供の砂場
なども整備されて、小組合
の自意識の盛り上がりが見
られ

△ 早瀬小組合の公民館
新築計画

△ 西中郡小組合の
父親学級

△ 同小組合においては去る六
月半ば父親学級を開設した
が、七月二十一日第二回
目を開き、青少年の犯罪
と真理、道徳教育につい
て、などの項目をかねて
話合がもたれた。

△ 当小組合においては公民館
も昔のままのもので、部落
民の話し合いの場所として
見苦しくなつたので、新築
の計画を立て、すでに敷地
の地開きも終り、今年の秋
頃には建築に着手する予定、
リッパな公民館のできま
すことを期待いたします。

△ 盤山、富田両小組合
の衛生検査

△ 七枝畜産技術指導市役
所へ栄転

△ 経済課より

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山技師昭和二十八年
十二月一日田代農協へ着任
以来六年余り田代村の茶業
振興のために働いてきた
が、今回川辺郡の
勝目農協へ転動されました

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

△ 尾ノ山茶業技師勝目農
協へ栄転

家畜市況

◎肉豚出荷

月日	頭数	生体重	枝肉量	歩留	枝肉代	枝肉精算金	K当平均	芝浦価格	竹岸価格	出荷先
6.23	12	1,103	734.7	66.0	271,380	257,601	(140) 233.54	378円	365円	竹岸(皮はぎ)
7.4	14	1,157	775.3	67.0	270,588	255,998	(132) 221.26	378	348	湯ムキ
7.13	15	1,220	816.8	66.9	281,982	267,268	(131) 219.07	378	348	湯ムキ
7.23	13	987	675.0	68.3	231,911	219,330	(133.00) 222.21	378	348	湯ムキ

枝肉K当単価は一級品を示す
()内の数字は斤当平均を示す

◎子豚せり市 上段めす 下段去勢

月日	出頭数	頭数	平均	最高	最低	平均	登記豚平均	(本人売却) 総平均	売却率
7.5	23 (49)	20 (46)	391,400	17,600	5,400	8,615	14,300	8,598	94
7.20	19 (33)	17 (31)	244,600	13,500	5,500	8,427	10,000	7,718	94
8.5	18 (35)	13 (28)	235,100	12,000	4,600	8,106	7,501	8,394	80

◎子牛せり市 8.7 田代63頭 総平均42,500円 根占86頭 総平均42,866円

性	頭数	価格	最高	最低	平均	頭数	価格	最高	最低	平均
牝	23	1,165,300	71,000	30,100	55,015	7	55,000	35,000	45,100	30
去	7	288,800	58,000	32,100	41,254	1	40,000	40,000	40,000	8
計	22	767,600	45,100	22,000	34,630	3	42,100	28,000	33,366	25

資格別成績

性	頭数	資格	最高	最低	平均	頭数	資格	最高	最低	平均
牝	25	1,256,000	71,000	30,100	50,240	5	50,100	40,100	45,000	30
牝	26	974,400	58,000	22,000	37,246	7	40,000	24,100	31,728	7
計	51	2,230,400	71,000	22,000	43,733	12	50,100	24,100	37,258	37

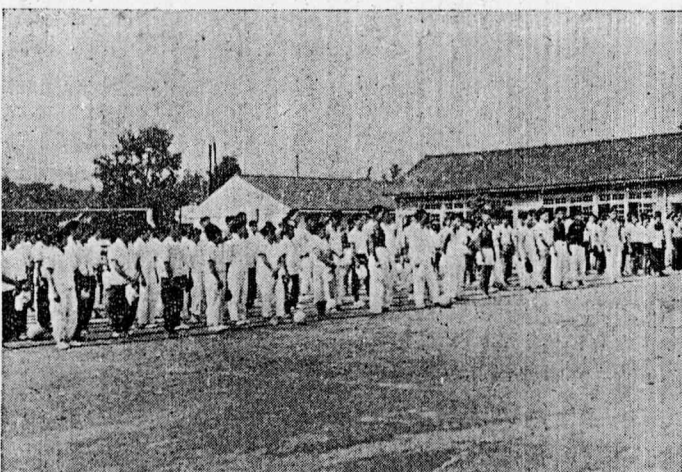
牝の最高は、瀬戸口重雄氏の 71,000 (売却)

牝の " 前田末次郎氏の 45,100 (")

去勢牛の " 白桃留吉氏の 58,000 (")

総計表では 去勢牛と牝牛は分けて平均が出てありますが5,500円の開きがあり又資格牛とその他は6,400の開きがあります根占は86頭で総平均42,866円田代より360円高でした。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません



【写真 は 開 会 式】



【写真 は 試 合 風 景】

婦人の柴立婦人会優勝

……賑はつた才一回村内バレー大会……

村民の体育振興と親睦を
兼ねて第一回、村内バレー
大会が去る七月二十四日、
田代小学校、中学校の両校
庭で行われました。

参加チームは一般十三、婦
人会六、青年団七で、延人
員は二百人を越え、特に婦
人会の部では、各部落の応
援団が繰り出され、珍ブレ
イと声援で、中には子守を
しながら、奥さんを励ます
風景が見られ、和やかな大
会でした。

見物の川辺村婦人会長さ
んは「こんな雰囲気、し
かも熱心にプレーせられて
いるのを見て、誠に良かっ
た。」と感嘆していました。

優勝、高校教師団、二位田代
小学校A
参加チーム、山下、中村、高
校生(男女)
中学生(男女)、中学校教師団
大原小中学校教師団、役場、田
代小学校B
婦人会の部
一位、柴立、二位、橋ノ口
志切、上原
青年の部
一位、龍A、二位大原A
参加チーム龍B、川原A、B
花瀬、大原B

△二期作水稲の坪刈り

去る七月二十五日坪刈りを
行いましたところ、
最高反当り四石二斗、反当
り平均三石という上上の成
度の結果を見て来年度は大
熱で、二回目の値付けは七月
末に終了予定ですが、
後作は反当り二石五斗を目
とっております。